

令和5年8月24日

静岡県立大学学長
尾池 和夫（公印略）

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所 属 食品栄養科学部 食品生命科学科
大学院食品栄養環境科学研究院
- 2 職名および人員 教授 1名
- 3 専門分野 食品微生物学
- 4 担当科目 学部：微生物学、免疫学、食品生命科学実験、食品・栄養・環境科学概論、
英語で学ぶ食品生命科学、卒業研究（ほか）
（他学科の科目についても担当することがあります。）
大学院：微生物学特論、食品栄養科学特別実験、食品栄養科学特別演習A（ほか）
- 5 任 期 なし
- 6 応募資格 博士の学位を有していること。
- 7 特記事項
 - ・食品微生物学分野において顕著な研究業績を有すること。
 - ・教育研究において食品の機能を向上する考え方が求められ、さらに食品成分が免疫系に及ぼす作用に関する研究を指向していることが望まれる。
 - ・大学以外の実務経験を有する場合は、その他の業績として評価する。
 - ・研究室の助教と協力して研究室運営にあたり、研究室に配属された学生の進路・将来に関心を持ち、大学の業務に責任をもって取り組む人材を募集する。
- 8 提出書類（用紙はA4版を使用）
 - (1) 履歴書 原本1通およびWordファイル
写真を貼付し、署名または捺印。高校卒業以降の履歴を記載すること。
 - (2) 研究業績目録（主要論文5編には○印を記載のこと） Excelファイル
(a)原著論文 (b)総説 (c)著書 (d)その他（学会招待講演等） に分け、それぞれ現在から順に発表年次を過去に遡って記載のこと。
 - (3) 主要業績一覧 検索可能なPDFファイル
次の項目別に、応募者の主要な業績を記載する。①原著論文 ②著書 ③その他の研究業績
業績は、直近5年間のものを含めること。(2)に記載する内容と重複可。
A4縦向き2ページ以内、文字サイズは11ポイント以上とすること。

- (4) 主要原著論文、総説の別刷 検索可能なPDFファイル
5編以内。ただし、過去10年間に発表した代表的なもの。最近の邦文総説がある場合には、それを5編の他に提出することが望ましい。
- (5) これまでの教育実績及び研究業績あるいは実務経験の概要 検索可能なPDFファイル
1,400字程度で記載すること。
- (6) 今後の教育・研究（社会貢献も含む）に関する抱負と展望 検索可能なPDFファイル
1,400字程度で記載すること。
- (7) 応募者に対する所見をいただける方2名とその方の連絡先 検索可能なPDFファイル

注意事項：

- ・記入に当たっては、「書類作成上の注意事項」（JREC-INの本公募情報ページに掲載）を必ず一読すること。
- ・(1)については、JREC-INの本公募情報のページに掲載した指定の様式を使用すること。
- ・(2)については、JREC-INの本公募情報のページに掲載した指定のExcelファイルをダウンロード後、フォーマットに従って必要事項を記入すること。
- ・(3)～(7)については、検索可能なPDFファイル（Wordファイルでの提出不可）で保存すること。
- ・(4) 主要原著論文の別刷りPDFは、別途フォルダを作成し保存すること。
- ・(1)のWordファイル及び(2)～(7)については、指定形式のファイルでCD-RまたはDVD-Rに保存して提出すること。

9 応募締切日 令和5年11月16日（木）正午（必着）

10 選考方法

- (1) 書類による審査
- (2) 審査の過程でプレゼンテーション・面接をお願いする場合があります。
- (3) 交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について別途連絡します。

11 採用予定日 令和6年4月1日（予定）

12 勤務地 静岡市駿河区谷田 52 番 1 号 静岡県立大学草薙キャンパス

13 勤務条件等 本学規程による。詳細は以下の URL をご覧ください。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

14 提出及び問合せ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52 番 1 号

静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室 食品栄養科学部担当 宛

電話 (054) 264-5106 (事務局)

E-mail tyous6@u-shizuoka-ken.ac.jp

注) 書類は郵送で書留とし、「教員応募関係書類在中（食品微生物学分野）」と朱書きのこと。

15 その他

- (1) 応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

- (2) 提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 当学部において研究室は、主任教員（教授または准教授）と助教の2人体制をとっています。食品微生物学分野では、将来的に助教を採用できる可能性があります。